



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年11月9日

上場会社名 田辺工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 1828 URL http://www.tanabe-ind.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 四月朔日 義雄
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼上席執行役員事務部長 (氏名) 権守 勇一 TEL 025-545-6500
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月14日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	15,009	5.5	925	30.5	989	39.7	680	46.6
28年3月期第2四半期	14,227	11.3	709	19.5	708	16.5	464	17.5

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 396百万円 (△14.0%) 28年3月期第2四半期 460百万円 (24.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	127.23	-
28年3月期第2四半期	86.81	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第2四半期	24,583	11,861	48.2	2,216.75
28年3月期	22,798	11,571	50.8	2,162.56

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 11,861百万円 28年3月期 11,571百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	-	0.00	-	20.00	20.00
29年3月期	-	0.00	-	-	-
29年3月期(予想)	-	-	-	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	30,000	3.9	1,300	△17.5	1,400	△11.7	900	△7.4	168.20

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期2Q	5,364,000株	28年3月期	5,364,000株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	13,311株	28年3月期	13,311株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期2Q	5,350,689株	28年3月期2Q	5,350,689株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

なお、業績予想に関する事項については、四半期決算短信（添付資料）2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
4. 補足情報	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の各種政策の効果により、企業収益や雇用情勢に改善の傾向がみられ、景気は緩やかな回復基調が続きました。海外経済においては、中国や新興国経済の鈍化による景気の下押しリスクや、英国のEU離脱問題など先行き不透明な状況が見られました。

設備工事業界におきましては、公共投資、民間設備投資ともに持ち直しの動きはあるものの、全般的に横ばいの傾向が続いており、依然として受注・価格競争は厳しい状況で推移しました。

このような状況下で、当社グループは受注の確保に全力で取り組んでまいりました。設備工事業は、既存設備の改造、改修、合理化、集約化等の工事や、定修工事をはじめとする既存設備の維持・修繕工事の受注が好調に推移し、前年同四半期を上回りました。タイ国の表面処理事業はHDD向け表面処理が堅調でしたが、自動車部品向け表面処理が低調であり、前年同四半期を下回りました。この結果、受注高19,187百万円（前年同四半期比13.7%増）、売上高は前期繰越工事の完成や設備・更新工事が当第2四半期連結累計期間に完成が集中したこともあり15,009百万円（同5.5%増）となりました。

利益面につきましては、競争が厳しさを増すなか、施工体制の確立、施工効率の改善、原価管理の徹底を図りました。また、前年同四半期において発生した大きな不採算工事もなく、売上総利益率は前年同四半期を上回り、増収効果により営業利益925百万円（同30.5%増）、経常利益989百万円（同39.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益680百万円（同46.6%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(総資産)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は24,583百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,784百万円増加しました。

(流動資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産の残高は18,579百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,839百万円増加しました。主に受取手形・完成工事未収入金等及び未成工事支出金の増加によるものであります。

(固定資産)

当第2四半期連結会計期間末における固定資産の残高は6,003百万円となり、前連結会計年度末に比べ54百万円減少しました。

(流動負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債の残高は10,481百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,208百万円増加しました。主に支払手形・工事未払金等及び短期借入金の増加によるものであります。

(固定負債)

当第2四半期連結会計期間末における固定負債の残高は2,240百万円となり、前連結会計年度末に比べ286百万円増加しました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産の残高は11,861百万円となり、前連結会計年度末に比べ289百万円増加しました。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の50.8%から48.2%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成28年10月31日の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

(注) 上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、この変更による当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,624,992	3,784,247
受取手形・完成工事未収入金等	11,716,680	12,972,955
未成工事支出金	827,512	1,256,240
その他のたな卸資産	161,969	160,742
繰延税金資産	291,844	292,476
その他	118,376	114,276
貸倒引当金	△1,118	△1,278
流動資産合計	16,740,257	18,579,660
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,105,855	5,073,966
機械、運搬具及び工具器具備品	3,760,338	3,569,274
土地	1,554,019	1,544,262
リース資産	350,580	363,942
建設仮勘定	2,882	116,103
減価償却累計額	△5,431,681	△5,390,381
有形固定資産合計	5,341,994	5,277,167
無形固定資産	131,745	126,904
投資その他の資産		
投資有価証券	363,526	369,054
繰延税金資産	117,221	114,480
その他	104,065	116,267
投資その他の資産合計	584,814	599,801
固定資産合計	6,058,554	6,003,873
資産合計	22,798,812	24,583,534

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	4,680,060	5,413,769
短期借入金	1,290,588	1,950,588
リース債務	36,284	36,967
未払金	1,350,106	1,326,243
未払費用	337,390	305,825
未払法人税等	449,975	316,215
未成工事受入金	233,818	291,417
完成工事補償引当金	26,260	29,312
工事損失引当金	5,000	18,200
賞与引当金	785,352	692,115
役員賞与引当金	45,000	22,500
その他	33,777	78,698
流動負債合計	9,273,614	10,481,853
固定負債		
長期借入金	645,883	1,050,589
リース債務	172,586	166,121
長期未払金	215,333	136,979
退職給付に係る負債	920,204	886,837
固定負債合計	1,954,007	2,240,527
負債合計	11,227,621	12,722,380
純資産の部		
株主資本		
資本金	885,320	885,320
資本剰余金	1,475,320	1,475,320
利益剰余金	9,424,357	9,998,899
自己株式	△6,601	△6,601
株主資本合計	11,778,395	12,352,937
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	57,690	59,432
為替換算調整勘定	△33,174	△349,886
退職給付に係る調整累計額	△231,720	△201,329
その他の包括利益累計額合計	△207,205	△491,783
純資産合計	11,571,190	11,861,153
負債純資産合計	22,798,812	24,583,534

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	14,227,805	15,009,237
売上原価	12,165,672	12,581,933
売上総利益	2,062,132	2,427,304
販売費及び一般管理費	1,353,033	1,502,006
営業利益	709,098	925,297
営業外収益		
受取利息	685	754
受取配当金	3,905	4,317
受取地代家賃	16,969	17,372
為替差益	—	45,387
その他	7,840	9,669
営業外収益合計	29,401	77,501
営業外費用		
支払利息	9,730	7,081
コミットメントフィー	12,260	5,260
為替差損	5,236	—
その他	3,140	1,209
営業外費用合計	30,367	13,551
経常利益	708,132	989,247
特別利益		
投資有価証券売却益	2,304	—
特別利益合計	2,304	—
特別損失		
固定資産処分損	—	909
固定資産売却損	—	1,628
投資有価証券評価損	15,140	—
特別損失合計	15,140	2,537
税金等調整前四半期純利益	695,296	986,709
法人税等	230,779	305,936
四半期純利益	464,517	680,773
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	464,517	680,773

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
四半期純利益	464,517	680,773
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	11,158	1,742
為替換算調整勘定	△28,182	△316,711
退職給付に係る調整額	13,304	30,390
その他の包括利益合計	△3,720	△284,578
四半期包括利益	460,796	396,195
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	460,796	396,195
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

4. 補足情報

「参考資料」

受注の状況

(単位：千円)

区分	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	増減	増減率%
設備工事業 産業プラント設備工事	6,175,043	7,576,217	1,401,173	22.7
設備保全工事	3,670,645	5,019,294	1,348,648	36.7
電気計装工事	3,716,825	4,079,771	362,945	9.8
送電工事	2,093,109	1,324,259	△768,850	△36.7
管工事	430,213	564,548	134,335	31.2
小計	16,085,838	18,564,090	2,478,252	15.4
表面処理事業	694,458	552,902	△141,555	△20.4
その他(鑄造用工業炉)	94,479	70,795	△23,683	△25.1
合計	16,874,775	19,187,788	2,313,012	13.7